

ACAD-KIKAI 2024

BJ-MechaTool/Pro からの移行ガイド

2024/1

Zuken Alfatech Inc.



*** 目次 ***

内容

1. ACAD-KIKAI について.....	2
1.1. 重要事項.....	2
1.2. 動作環境.....	2
1.3. 免責事項.....	2
2. 提供物一覧.....	3
2.1. インストーラ.....	3
2.2. インストール手順書.....	3
2.3. インストーラ公開先.....	3
3. インストール方法.....	4
3.1. BJ-MechaTool/BJ-MechaTool Pro からの環境移行方法.....	4
3.2. インストーラの実行.....	6
3.3. スタンドアロン版の場合(アクティベート手順).....	7
3.4. ネットワーク版の場合(サーバー・クライアントの設定).....	8
4. 起動方法.....	9
4.1. ショートカットからの起動.....	9
4.2. アルファテックランチャからの起動.....	9
4.3. 初回起動時のみの操作.....	9
4.4. CAD の起動.....	10
4.5. コマンドの実行.....	10
4.6. コマンドヘルプ起動方法.....	10
4.7. BJ-MechaTool Pro の図面の編集について.....	10
5. ACAD-KIKAI と BJ-MechaTool Pro の相違点.....	11
5.1. 全般.....	11
5.2. マルチ寸法.....	11
5.3. マルチ寸法編集.....	11
5.4. 部品コンテンツ.....	13
5.5. 詳細図.....	14
5.6. 環境設定.....	15
6. 部品コンテンツ.....	16
6.1. 初回リリースに実装される部品一覧.....	16
7.1. 連絡先.....	17

1. ACAD-KIKAI について

1.1. 重要事項

ACAD-KIKAI は、BricsCAD 専用の機械設計 CAD です。

旧製品(BJ-MechaTool、BJ-MechaTool Pro)を廃止し、今後は ACAD-KIKAI に移行します。

BJ-MechaTool Pro と ACAD-KIKAI2024 は共存できません。(⇒[3.1.BJ-MechaTool/BJ-MechaTool Pro からの環境移行方法](#))

ACAD-KIKAI にて作成された図面は、BJ-MechaTool Pro との互換性は失われますのでご注意ください。(⇒[4.7.BJ-MechaTool Pro の図面の編集について](#))

1.2. 動作環境

OS:Windows11 (64bit) または Windows10 (64bit)

BricsCAD V24、V23 (Pro 以上)

1.3. 免責事項








本ソフトウェアをご利用の結果生じたデータの喪失・損害につきましては当社は責を負いかねます。

テストに使われるデータは必ずバックアップを取ったうえでご利用ください。

2. 提供物一覧

2.1. インストーラ

本製品のインストーラです(インストール方法は4ページ目を参照)。

名前	更新日時	サイズ
 DOC	2023/01/12 16:46	
 Installer	2023/01/17 6:01	
 MISC	2023/01/12 16:46	
 Autorun.inf	2022/12/08 11:43	1 KB
 DENKIPM.dll	2023/01/19 17:31	634 KB
 Setup.exe	2022/12/08 11:43	262 KB
 Setup.ini	2023/01/12 16:55	1 KB

2.2. インストール手順書

本書になります。

2.3. インストーラ公開先

■最新バージョン製品 インストーラダウンロード

<https://www.bj-soft.jp/support/download/newverdown.html>

3. インストール方法

3.1. BJ-MechaTool/BJ-MechaTool Pro からの環境移行方法

【ご注意】

本手順は旧製品をご利用の場合にのみ必要となります。

旧製品のご利用が無い場合・環境移行が不要な場合は本項目を飛ばして、「[3.2.インストーラの実行](#)」をご確認ください。

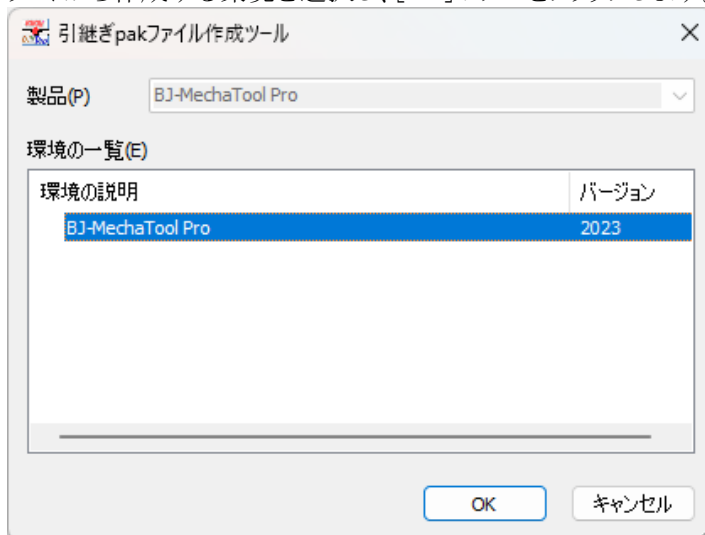
移行ツールを使用して、BJ-MechaTool および BJ-MechaTool Pro 用の環境をコピーし、ACAD-KIKAI の pak ファイルを新規作成します。

作成された pak ファイルを ACAD-KIKAI の新規環境に対して更新インポートすることで、環境を引継ぐことができます。

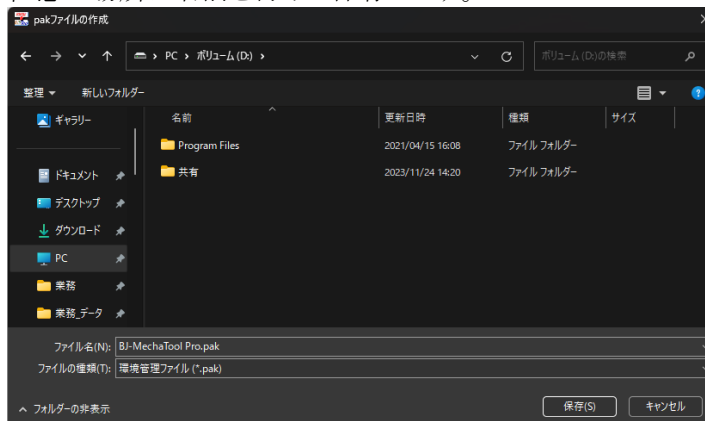
※旧製品(BJ-MechaTool/BJ-MechaTool Pro)がインストールされている必要がございます。

(操作方法)

1. インストールフォルダ内のツールを実行します。
¥ACAD-KIKAI_1041¥MISC¥引継ぎ pak ファイル作成ツール¥KIKAI EVT.exe
2. リストから作成する環境を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



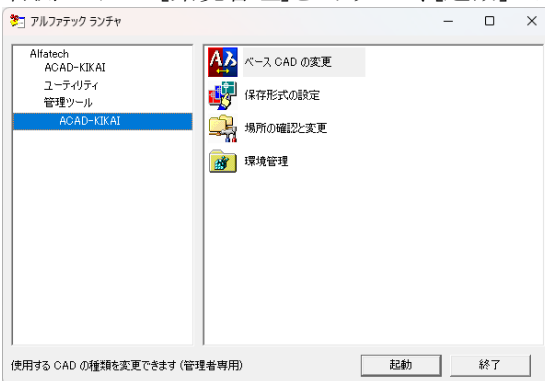
3. 任意の場所に名前を付けて保存します。



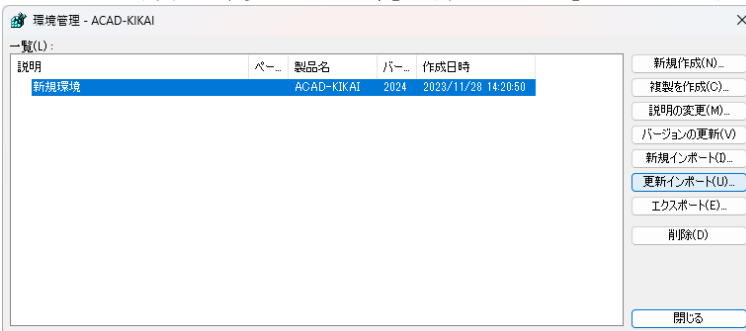
※作成結果が表示されます。



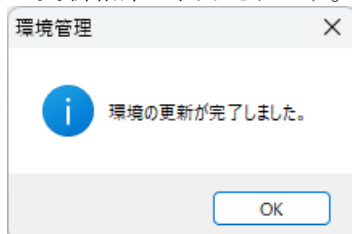
4. BJ-MechaTool/BJ-MechaTool Pro をアンインストールします。
5. ACAD-KIKAI をインストールします。
6. Windows スタートボタンから、[A]-[Alfatech]-[アルファテックランチャ]を選択します。
7. 左側ペインの[管理ツール]-[ACAD-KIKAI]をクリックします。
8. 右側ペインの[環境管理]をクリックし、[起動]ボタンから起動します。



9. リストから更新する環境を選択し、[更新インポート]ボタンをクリックします。



10. 手順 3.で保存した pak ファイルを選択し、[更新]ボタンをクリックします。
※更新結果が表示されます。



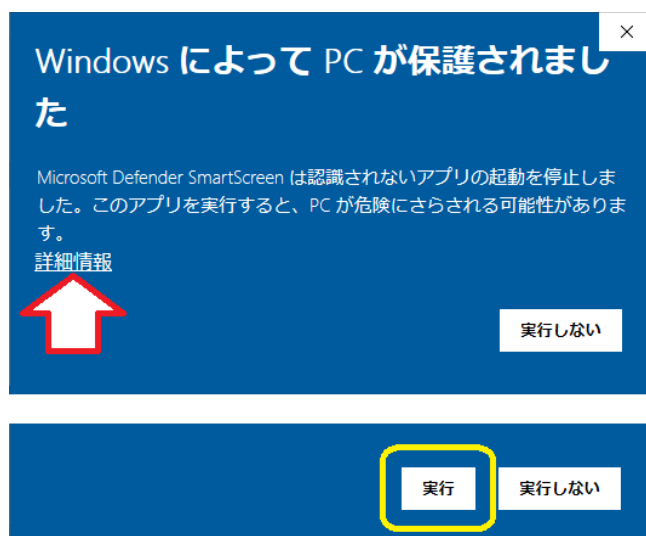
ACAD-KIKAI の環境として引き継がれていることを確認します。

3.2. インストーラの実行

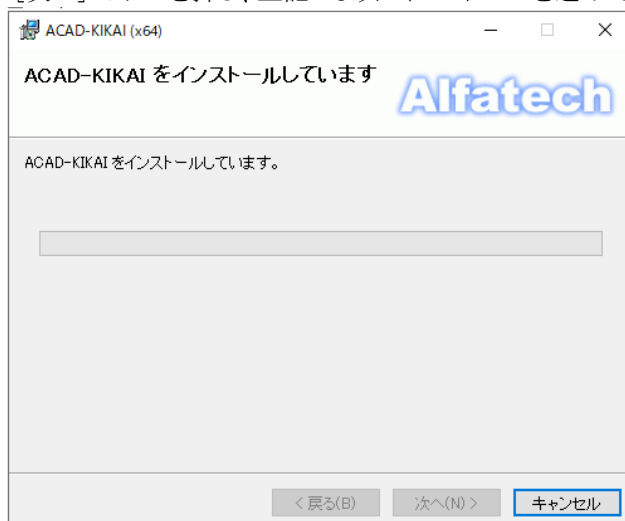
1. インストールフォルダ内の Setup.exe を実行してください。

DOC	2023/01/06 17:07	ファイル フォルダ
Installer	2023/06/08 8:59	ファイル フォルダ
MISC	2023/06/27 13:07	ファイル フォルダ
Autorun.inf	2022/12/08 11:43	セットアップ情報
DENKIPM.dll	2023/04/14 15:10	アプリケーション拡張
Setup.exe	2022/02/02 15:12	アプリケーション
Setup.ini	2023/01/12 13:41	構成設定

2. 下記のような画面が表示された場合、「詳細情報」→「実行」の順にクリックしてインストールを続行してください。

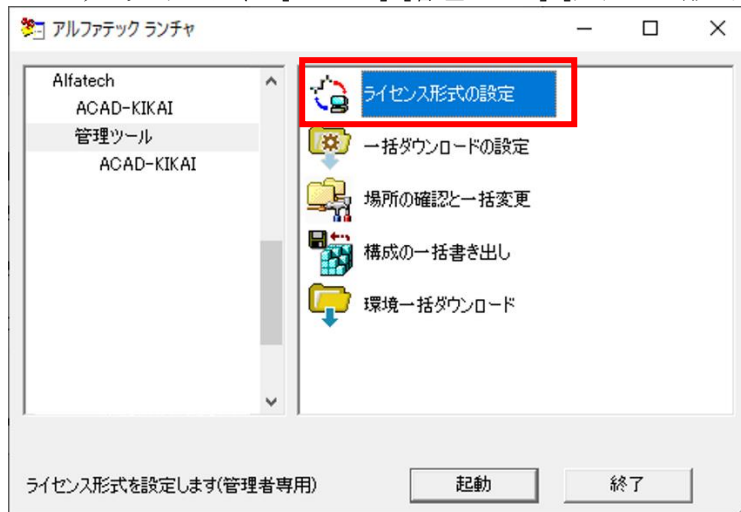


3. [次へ] ボタンを押し、上記のようにインストールを進めてください。

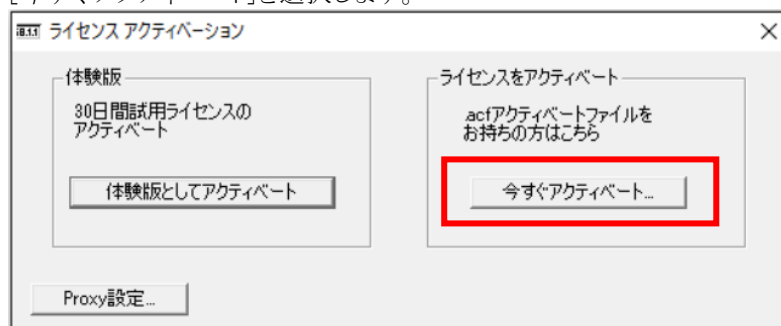


3.3. スタンドアロン版の場合(アクティベート手順)

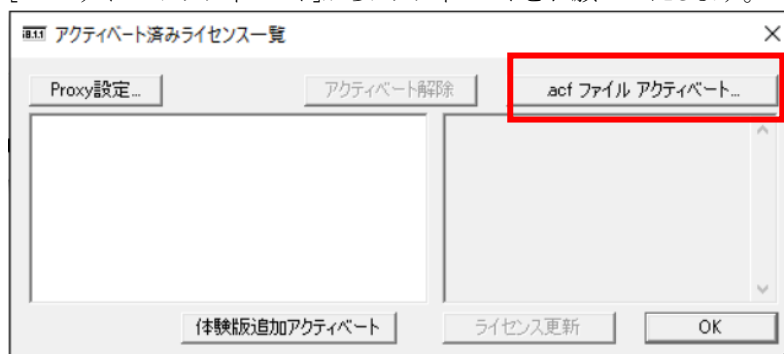
- Windows10 の場合:
[スタート]アイコン → A → Alfatech → アルファテックランチャー を選択します。
Windows11 の場合:
[スタート]アイコン → すべてのアプリ → A → Alfatech → アルファテックランチャー を選択します
- アルファテックランチャーの[Alfatech]-[管理ツール]-[ライセンス形式の設定]を開きます。



- [今すぐアクティベート]を選択します。



【すでにほかのアルファテック製品をアクティベートしている場合】
[acf ファイル アクティベート]からアクティベートをお願いいたします。



- 納品されておりますライセンスファイル(拡張子.acf)を選択してアクティベートします。
何らかのエラーメッセージが表示される場合は[こちら](#)をご確認ください。

3.4. ネットワーク版の場合(サーバー・クライアントの設定)

サーバーおよびクライアントにてインストール作業が必要となります。

[FlexNet ネットワークライセンス用インストールガイド](#)

【サーバー端末の操作】

■インストール事前準備

事前にインストール対象 PC の[動作環境](#)、インストールに必要なソフトが揃っておりますか、確認して頂くことをお勧めします。

インストール対象 PC に Administrator、または管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。使用中のアプリケーション、プログラムをすべて終了させてください。

また、ウイルスチェックプログラムなどの常駐プログラムが稼働している場合は、終了していただくことを推奨いたします。

■ 図研アルファテックライセンス管理サービス

ACAD-KIKAI をネットワークライセンス(フローティングライセンス)でご使用の場合は、ライセンスサーバーに本作業が必要です。

ライセンス管理サービスにつきましては、[こちら](#)をご確認ください。

■ Windows ファイアウォール除外設定

FlexNet ライセンス管理サービスでは、Windows ファイアウォールの除外設定が必要です。除外設定方法につきましては、[こちら](#)をご確認ください。

【クライアント端末の操作】

■ ライセンス形式の設定/ネットワーク版

製品のネットワークライセンスを参照するために、ライセンス形式の設定手順を説明します。設定方法につきましては、[こちら](#)をご確認ください。

■ ネットワークインストーラ作成方法

ネットワークライセンス情報を設定された専用インストーラを作成します。

作成方法につきましては、[こちら](#)をご確認ください。

4. 起動方法

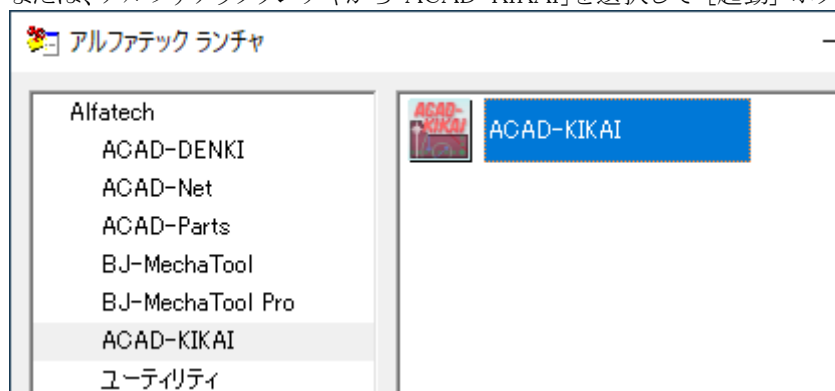
4.1. ショートカットからの起動

デスクトップに本ツールのショートカットが生成されますので、ダブルクリックします。



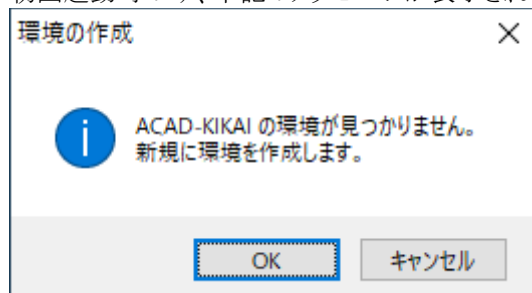
4.2. アルファテックランチャからの起動

または、アルファテックランチャから「ACAD-KIKAI」を選択して [起動] ボタンで起動します。



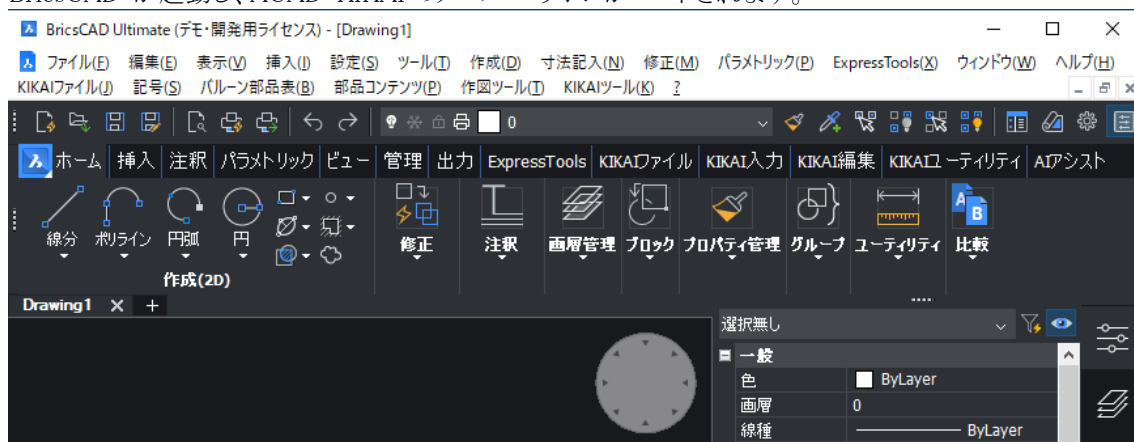
4.3. 初回起動時のみの操作

初回起動時のみ、下記のメッセージが表示されますので [OK] ボタンをクリックします。



4.4. CAD の起動

BricsCAD が起動し、ACAD-KIKAI のメニュー・リボンがロードされます。

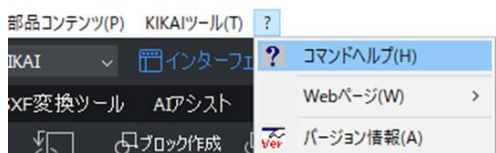


4.5. コマンドの実行

BricsCAD のメニューまたはリボンから、ACAD-KIKAI の各機能が利用可能です。

4.6. コマンドヘルプ起動方法

BricsCAD メニューの[?]-[コマンドヘルプ]からヘルプを参照いただけます。



4.7. BJ-MechaTool Pro の図面の編集について

BJ-MechaTool Pro で作図された図面を ACAD-KIKAI で編集する場合、注意事項があります。

ACAD-KIKAI と BJ-MechaTool Pro の部品コンテンツ・詳細図・陰線処理はデータ構造が異なるため、BJ-MechaTool Pro で作図したものを ACAD-KIKAI でダブルクリックして編集した時点で、ACAD-KIKAI のデータ構造で上書きされます。そのため、**ACAD-KIKAI で編集した部品コンテンツ・詳細図・陰線処理を含んだ図面を BJ-MechaTool Pro でオープンしても、それらは BJ-MechaTool Pro では単なる図形とみなされ、ダブルクリック等で編集できません。**

BJ-MechaTool Pro の部品コンテンツで配置したシンボル	ACAD-KIKAI でダブルクリックすると、ACAD-KIKAI の構造で配置し直します。以降は BJ-MechaTool Pro では編集できません。
BJ-MechaTool Pro のマルチ寸法で作図した寸法図形	ACAD-KIKAI はダブルクリックで編集可能。以降は BJ-MechaTool Pro でも編集できないケースあり。
BJ-MechaTool Pro の詳細図で作図した詳細図	ACAD-KIKAI はダブルクリックで編集して以降、BJ-MechaTool Pro では編集できません。
BJ-MechaTool Pro で陰線処理した図形	ACAD-KIKAI で陰線復元可能。

BJ-MechaTool Pro の図面を ACAD-KIKAI で編集されるのは問題ありませんが、**ACAD-KIKAI で保存された図面は BJ-MechaTool Pro では編集しないでください(そのような運用はサポート対象外となります)。**

5. ACAD-KIKAI と BJ-MechaTool Pro の相違点

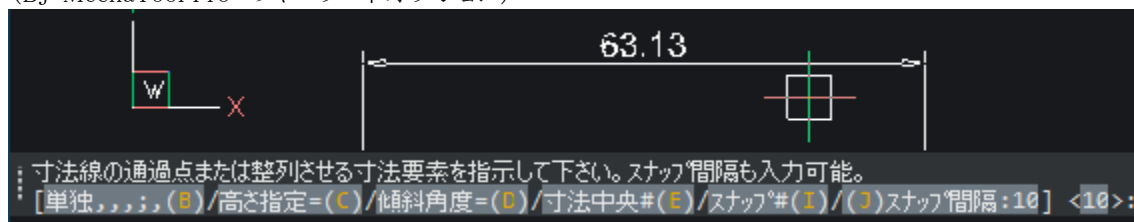
5.1. 全般

BJ-MechaTool Pro の DIMSCALE は 1 であり、コマンド開始時に DIMSCALE を動的に変更していました。

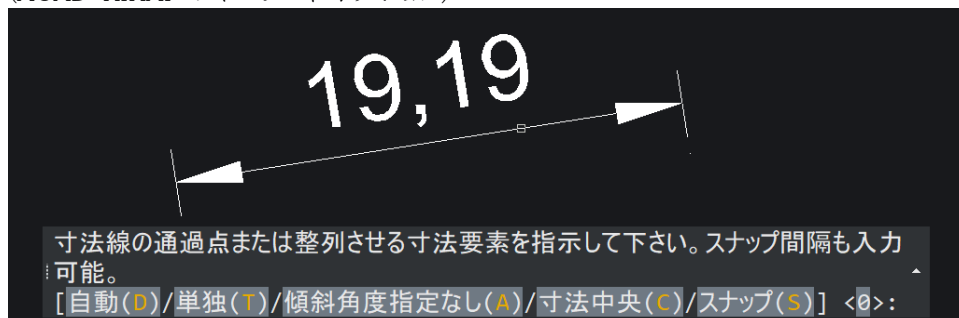
ACAD-KIKAI では図面内のシステム変数 DIMSCALE 値をそのまま利用しています。

各コマンド実行中にコマンドラインに表示されるプロンプトやキーワードオプションを、標準的な BricsCAD の書式に近づけています。

(BJ-MechaTool Pro のキーワードオプション)



(ACAD-KIKAI のキーワードオプション)



5.2. マルチ寸法

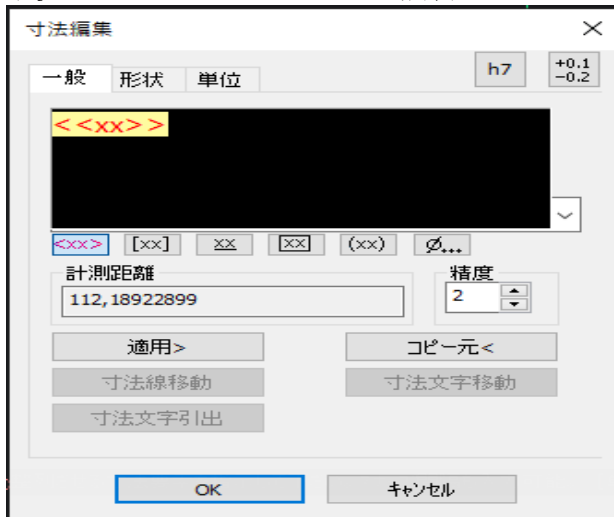
高さ指定のオプション	高さ指定のオプションを廃止しました。寸法高さを指定したい場合は、スナップ間隔の指定をご利用ください。
ダイナミック入力	基準寸法の作図ではダイナミック入力での長さ指定に対応していますが、直列、並列寸法などの連続作図時にはダイナミック入力に対応していません。
寸法と図形の関連付け	図形スナップで指示した場合、BJ-MechaTool Pro では端点に限り寸法と図形の関連付けがされます。ACAD-KIKAI でも関連付けされますが、BJ-MechaTool Pro で関連付けされなかった図形や、ワイプアウトやリージョンのような特殊な図形には未対応です。

5.3. マルチ寸法編集

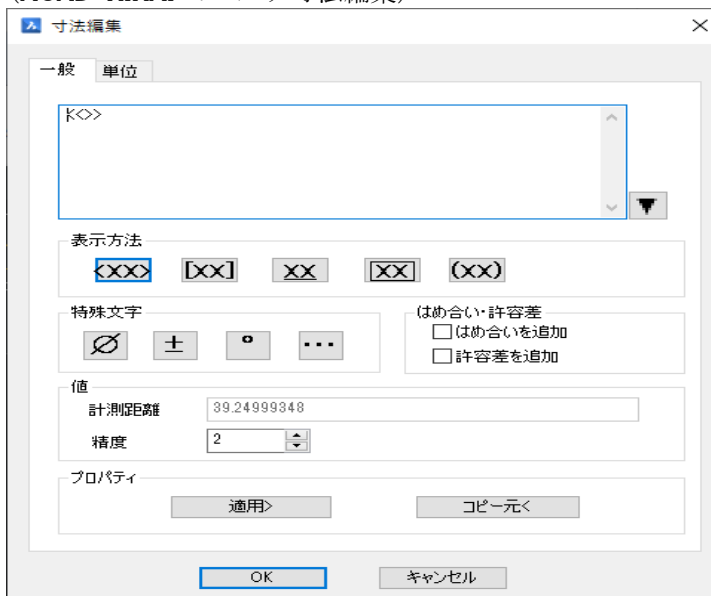
はめ合いと許容差の色	はめ合いと許容差の色を変更できるように改善しました。CADの公差プロパティではなく、寸法値の優先プロパティを用いて作図する場合に限り色変更は有効です。
特殊文字の追加	特殊文字の種類を AutoCAD Mechanical と同等となるように増やしました。直近に利用した3種類までの文字ボタンをダイアログ上から利用できます。それ以外は参照ボタンを押すことで、別ダイアログか

	ら全種類を選択できます。
形状タブの廃止	BJ-MechaTool Pro にあった形状タブを廃止しました。形状を変更したい場合は、マルチ寸法コマンドでの作図後に CAD の標準機能により設定を行う必要があります。
プレビュー表示の廃止	プレビュー表示を廃止しました。ダイアログ上では、CAD 上の表示ではなく、生のフォーマット文字列が表示されます。編集状態はリアルタイムに CAD 画面にて確認可能です。
はめ合いのグラフ表示の廃止	はめ合いの穴と軸の許容差の棒グラフの表示を廃止しました。数値はダイアログ上で表示します。
寸法線移動の廃止	寸法線移動、寸法文字移動、寸法文字引出の機能を廃止しました。寸法線移動、寸法文字移動については作図した寸法に対してマルチ寸法コマンドを実行すれば同じ処理が実行できます。寸法文字引出については CAD の標準機能により設定が可能です。

(BJ-MechaTool Pro のマルチ寸法編集)



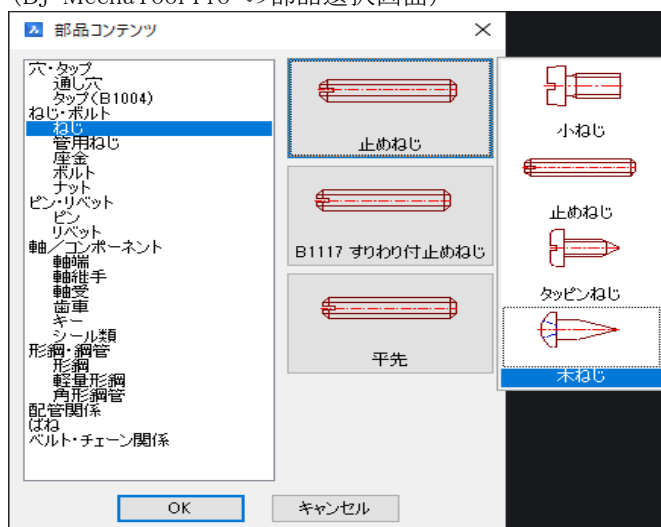
(ACAD-KIKAI のマルチ寸法編集)



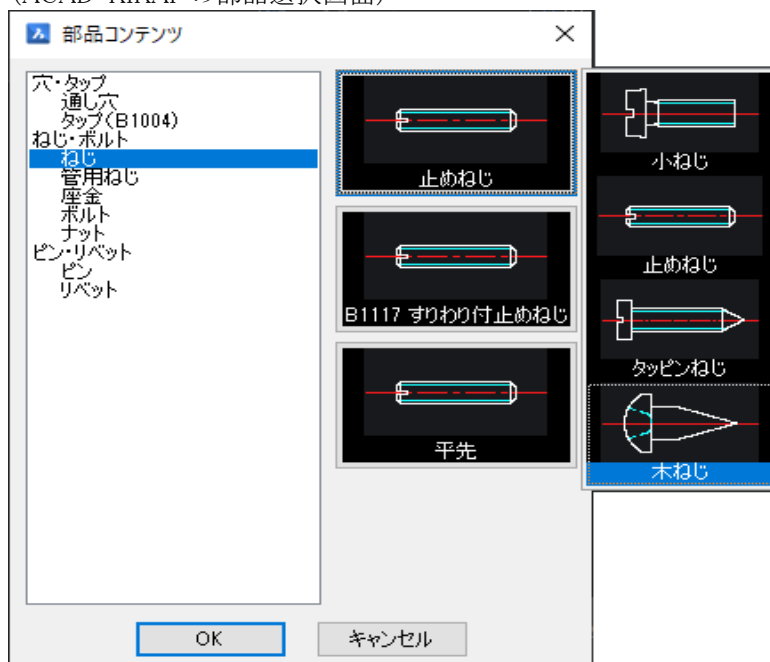
5.4. 部品コンテンツ

ダイナミック入力	パラメータ選択ダイアログの前の選択状態が記憶されるようになりました。
部品点数	提供する部品点数の数が減りました。大項目として、軸/コンポーネント、形鋼・鋼管、配管関係、ばね、ベルト・チェーン関係のシンボルを作図することが出来ません(詳細は P7 参照)。 ※ユーザー様からの要望をもとに順次追加予定。
部品の画層	BJ-MechaTool Pro では、外形部、ねじ部、隠れ線部などコンテンツの各部の画層を環境設定で個別指定することができましたが、ACAD-KIKAI ではシンボル全体が指定した一つの画層で作図されます。

(BJ-MechaTool Pro の部品選択画面)



(ACAD-KIKAI の部品選択画面)



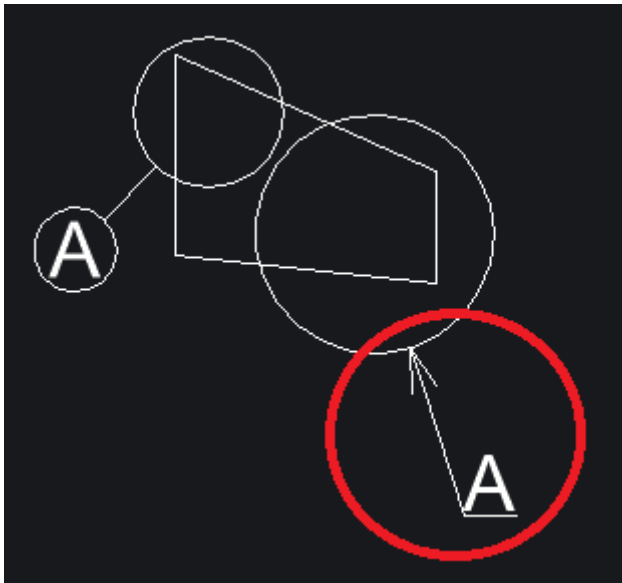
5.5. 詳細図

操作方法の改善	BJ-MechaTool Pro では注釈文字の表記と高さをオプションの詳細設定ダイアログで設定しなければならず、分かりにくさがありました。ACAD-KIKAI では、尺度を指定するダイアログ上で注釈文字の表記と高さを指定することが出来るので直感的に操作可能です。
多角形オプション	ACAD-KIKAI では詳細図を作成する領域として「多角形」オプションを廃止しました。枠形状として多角形を指定できません。 ※ニーズが多ければ対応を検討します。
注釈文字の種類	注釈文字として「引き出し線」にしか対応していません。「バルーン」や「文字」のみの注釈文字を作図することができません。

(BJ-MechaTool Pro では多角形オプションがある)



(BJ-MechaTool Pro では注釈文字に「バルーン」「文字のみ」を選択可能)



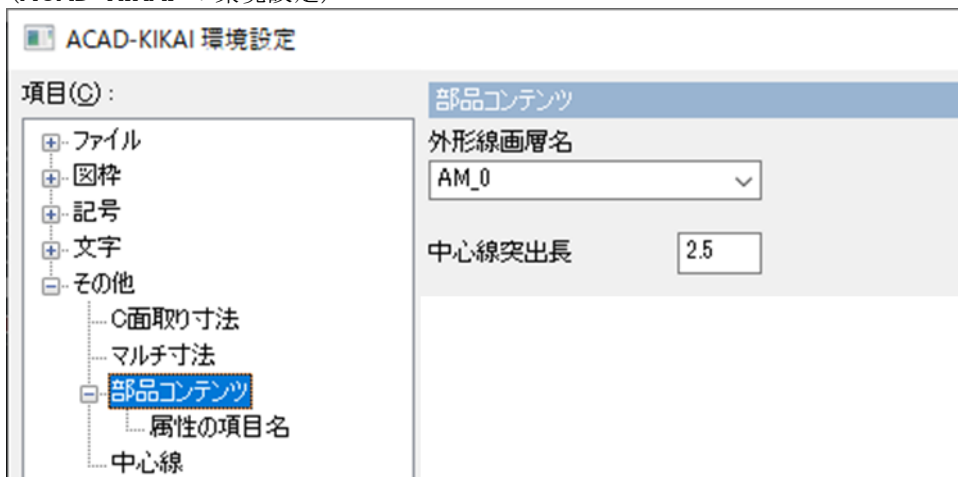
5.6. 環境設定

設定項目の集約	ACAD-KIKAI では、作図時の設定項目は環境設定に統合しました。
設定項目が若干異なる	部品コンテンツの BJ-MechaTool Pro 版では 1 つの部品内で外形線・中心線・隠れ線・ネジ部・ネジ部隠れ線ごとに画層・色・線種・線の太さを指定可能でした。 ACAD-KIKAI では部品全体で配置画層が決まります。色は配置画層に従います。中心線の表示・ネジ頭部・ネジ部の線種類(実線/破線)は部品 1 個単位で指定可能です。

(BJ-MechaTool Pro の作図設定)



(ACAD-KIKAI の環境設定)



6. 部品コンテンツ

6.1. 初回リリースに実装される部品一覧

ACAD-KIKAI の初回リリース時に実装される部品コンテンツは以下の 197 点となります。

大区分	中区分	小区分	最小区分	数量
穴・タップ	通し穴			1
				7
	タップ (B1004)			4
ねじ・ボルト	ねじ	小ねじ	B1101 すりわり付小ねじ	12
			B1111 十字穴付小ねじ	10
			B1119 眼鏡棒小ねじ及びナット	13
			B1188 座金組込み十字穴付小ねじ	5
		止めねじ	B1117 すりわり付止めねじ	5
			B1118 四角止めねじ	5
			B1177 六角穴付止めねじ	5
		タップインねじ	B1115 すりわり付タップインねじ	6
			B1122 十字穴付タップインねじ	9
			B1123 六角タップインねじ	4
			B1125 ドリングタップインねじ	5
		木ねじ	B1112 十字穴付木ねじ	3
			B1135 すりわり付木ねじ	3
		管用ねじ	B0202 管用平行ねじ	2
			B0203 管用テーパねじ	2
	座金	B1251 ばね座金	2	
		B1256 平座金	6	
		B1255 歯付座金	4	
	ボルト	B1171 角根丸頭ボルト	2	
		B1179 皿ボルト	8	
		B1180 六角ボルト	2	
		B1182 四角ボルト	9	
		B1187 座金組込み六角ボルト	3	
	ナット	B1170 溝付六角ナット	7	
		B1181 六角ナット	3	
		B1183 六角袋ナット	10	
		B1185 ちょうナット	2	
		B1190 フランジ付六角ナット	4	
		B1196 溶接ナット	1	
ピン・リベット	ピン	B1351 割ピン	3	
		B1352 テーパーピン	1	
		B1353 先割テーパピン	2	
		B1354 平行ピン	2	
		B1355 タウエルピン	1	
		B1358 ねじ付テーパピン	2	
		B1359 めねじ付平行ピン	1	
		B2808 スプリングピン	1	
		リベット	B1213 冷間成形リベット	5
			B1214 熱間成形リベット	7
	B1215 セミチュープリベット		5	

※軸/コンポーネント、形鋼・鋼管、配管関係、ばね、ベルト・チェーン関係は、初回リリース版に含まれません。
ご要望の方は営業担当者にお尋ねください。

7.1. 連絡先

ACAD-KIKAI の操作につきましてご不便な点・改良すべき点・お気づきの点などございましたら、弊社サポート宛にメールでご連絡ください。

support@bj-soft.jp

もし図面内容に依存した問題と思われる場合、メールと併せて図面もお送りいただけると助かります。その際、現象の確認とは関係の無い図形は削除いただいて大丈夫です(取引先名が図面内にテキストで書かれている等で開示できない箇所など)。

弊社にて内容の確認および、機能改良・修正を検討いたします。